

# 学校便り

滑川市立西部小学校 R5.11.1

学校教育目標「三つの花」を咲かせる西部っ子 芝生



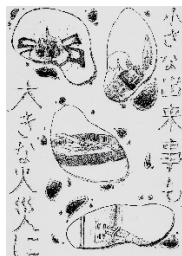
🌸にこにこ花 楽しくあいさつができる子  
🌸ほかほか花 相手の心を思いやることができる子  
🌸きらりん花 キラキラと自分らしく輝く子

## 西部校区火災0を目指して

6年生は、総合的な学習の時間に「西部校区火災0を目指して」をテーマに学習に取り組んでいます。事前に、児童や保護者を対象とした火災予防アンケートを実施し、そこから明らかになった課題の解決に向けて、一人一人が自分なりに考えた方法で防火活動に取り組んでいます。

以下、活動の一部を紹介します。

### 地域の掲示板へポスター掲示



### プラント3前でのチラシ配布



### 消防署員へのインタビュー



今年の6年生もそうですが、総合的な学習の時間の充実には地域との連携が必要不可欠です。子供たちの生きる力は、学校だけで育めるものではなく、多様な人との関わり、様々な経験を重ねていく中で育まれていきます。また、地域での活動を通して、子供たちは地域の一員としての自覚を高め、ふるさとへの愛着を高めていきます。

今回、子供たちの活動に協力して下さった関係各位の皆様には心から感謝するとともに、今後も、未来の創り手である子供たちの成長を、学校と共に支えていただけたら幸いです。

## 西部小ホットコラム

教頭 飛弾 直樹

### 以前の当たり前が戻りつつある給食の時間

「あっ！くじらぐもだ！」

国語で「くじらぐも」を初めて学習した日、給食を食べながら、一人の子が、青く晴れた空に浮かぶ雲を指差して叫びました。その一言で、みんなが窓の外を眺め、「本当だ！」「えっ！どこ？」「お山の雲もあるよ！」「〇〇の雲もある！」と大騒ぎになりました。一緒にくじらぐもを探しながらも、私は、何だか胸がいじんとしました。「黙食」だった3年間が終わり、以前の当たり前が戻りつつあることに密かに幸せを感じたのです。コロナ禍では、給食によって「栄養のバランスがよい食事をする」食育は続いていましたが、「みんなで楽しく食事をする」という食育が止まらざるを得ませんでした。食事は、体を育むと共に、心を育む大切さがあると改めて感じさせられる機会になったと思います。給食では、まだ、グループで食べるということはありませんが、1年生の子供たちが卒業するまでには、「ランチルームって何をやるお部屋なの？」という質問の「いろいろなメンバーで楽しく給食を食べる場所だよ」という答えに体験が伴える日がくるといいなと思っています。

給食主任 上田 裕子

この他にも子供たちの日頃の学習の様子は、学校ホームページに掲載しておりますので、是非、ご覧ください。